

森林官からのおたより

天竜森林管理署 三ヶ日森林事務所

森林官 糸永 亘児



三ヶ日森林事務所管内の国有林は、「うなぎ」で有名な浜名湖の北西に位置し、三ヶ日町から隣接する湖西市の北部まで、浜名湖を扇状に取り囲み、管内最高峰の富幕山は標高563メートルと比較的ならかな約2,200メートルを管轄しています。

管内は、ヒノキを中心とした人工林が7割近くを占める中、シイ等の照葉樹林が点在しています。また、国有林周辺の里山では、「みかん畑」が多く見られます。



富幕山から望む浜名湖

浜名湖の雄大な景色を楽しむことのできる「奥浜名自然休養林」は、浜名湖を一望できるキャンプ場やラグライダー場もあり、行楽地として多くの人々に親しまれています。また、隣接する気賀森林事務所管内から当事務所の富幕山までの「奥浜名自然歩道」をはじめ、「多米峠歩道」や「湖西連峰遊歩道」など、管内のあちこちに歩道が整備されており、春や秋には多くのハイカーで賑わいます。

当事務所の大きな間



地元と連携したクリーン活動

題として、ゴミの不法投棄が挙げられます。愛知県との県境の峠付近には、日用品、粗大ゴミ、産廃など様々な物が捨てられ、地域の悩みの種となっています。

先日、署の主催で市や地元住民と連携したクリーン活動を行いました。職員をはじめ参加者全員が驚きと憤りを顕わにしています。豊かな自然を特色とした地域であるにも関

わらず、心ない輩の行為にそれらを台無しにされてしまい、非常に心が痛みます。前述のクリーン活動をはじめ、不法投棄の防止に様々な策を講じていますが、万全とは言えず、今後も継続した活動が必要だと考えています。里山の森林では、多種多様な問題が山積していますが、地域と連携して解決していくことが、国有林として地域の活性化に繋がると考えており、今後も様々な機会を通じて、関係を深めていきたいと考えています。



宇利峠の山桜と眺望